阪大野田村サテライト

子ども向けにセミナー
ラジオ収録「楽しい」

野田村野田の大阪大学野田村サテライトで11日、子どもたちを対象にしたセミナーが開催され、村内外から小学生を中心に約20人が参加し、大学生らと方言かるた取りやラジオ収録、たこ焼き屋台体験を楽しんだ。（水野大輔）

東日本大震災に関連した研究拠点である同サテライトが、震災の月命日に毎月開催するセミナーの12回目で、堅苦しいイメージのある施設に、子どもたちに親しんでもらおうと企画された。

子どもたちは自己紹介し合った後、四つのチーム戦による方言かるた取りに挑戦。南部弁と大阪弁による読み札に合わせ、札を取り合った。また、サテライト内の特設スタジオでは「のだむラジヲ」の収録を体験して将来の夢などを語ったほか、大阪名物のたこ焼きを味わいながら休日の時間を過ごした。

村立野田小学校5年の北田楓眞君（一二）は「緊張したが、ラジオ収録が楽しかった」と感想。野田村での活動に初参加した阪大大学院生の長澤理加さん（二九）は「子どもたちが元気な姿が印象的だった。これからもこのような機会をつくっていきたい」と話していた。

収録された内容は16日午前8時から正午まで、放送ブースが特別に設けられる同村の愛宕神社参道の「市日」会場周辺で、FMラジオで放送される。周波数は78・0メガヘルツ。

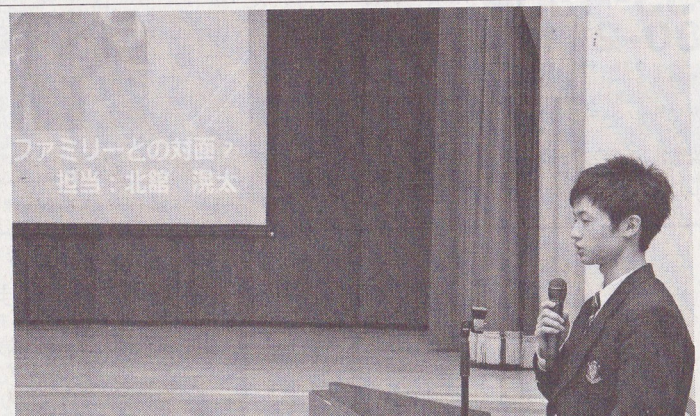
方言かるた取りにも挑戦

緊張した面持ちで、ラジオ収録に臨む子どもたち

本場の英語や文化

軽米、一戸の中高生17人 米国派遣

中高生海外派遣事業として、1月5～12日に米国オレゴントランドを訪問



bjリーグの観戦券を贈呈

岩銀、久慈地区のミニバスチームに

岩手銀行（高橋真裕頭取）は11日、久慈市のミニバスケットボールチームで男子の「小久慈サンダース」22人と、女子の「長内サンダース」20人に、23日に宮古市で行われる日本プロバスケットボール（bj）リーグの沿岸復興祈念試合「岩手ビッグブルズ―青森ワッツ戦」の観戦チケットを贈った。

この日は、中央支店の三

岩手県北

販売店

■洋野町
種市　0194(65)2221
種市南　0194(68)5800
中野　0194(67)2126
大野　0194(77)2546

■久慈市
久慈　0194(52)3437
夏井　0194(53)2895

■野田村
野田　0194(78)2121

■二戸市
金田一　0195(27)3035
福岡　0195(23)8253
浄法寺　0195(38)3021

■軽米町
軽米　0195(46)2207

■一戸町

＊情報はこちらまで

本社　0178(44)5111
盛岡支局　019(653)5363
二戸支局　0195(23)2424
青森支社　017(777)5255、5256
久慈支局　0194(53)3456